



OMRON



第79期 定時株主総会

オムロン株式会社

## 報告事項

- ◆ 監查報告
- ◆ 事業報告
- ◆ 連結計算書類  
計算書類報告

**7期ぶりの減収減益**

---

**本社直轄事業は収益構造改革を実施済み**

---

**制御機器事業は買収により、事業基盤を強化**

---

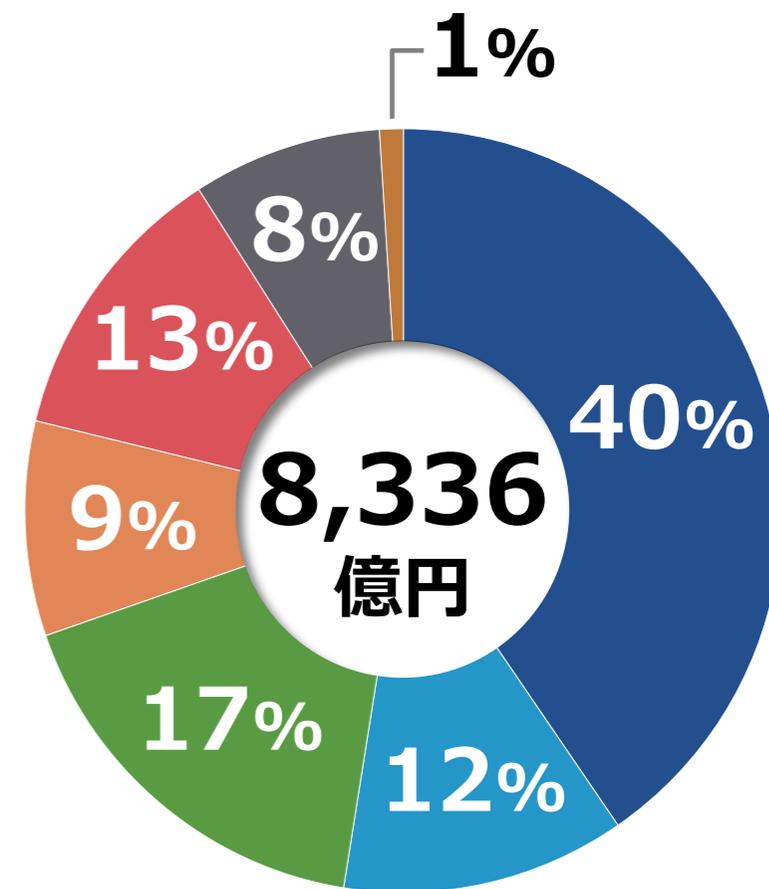
## 当社グループの業績

(億円)

	前期 (2014年度)	当期 (2015年度)	前期比
売上高	8,473	8,336	△1.6%
売上総利益率	39.3%	38.5%	△0.8P
営業利益	866	623	△28.1%
営業利益率	10.2%	7.5%	△2.7P
当社株主に帰属する当期純利益	622	473	△23.9%
USDレート (円)	110.0	120.2	+10.2
EURレート (円)	138.7	132.2	△6.5

# 部門別連結売上高

制御機器事業	3,360億円
電子部品事業	1,037億円
車載事業	1,400億円
社会システム事業	775億円
ヘルスケア事業	1,081億円
本社直轄事業（その他事業）	630億円
本社他（消去調整含む）	53億円





## 制御機器 事業



[プログラマブルコントローラ]

### 売上高

(億円)

3,318

**3,360**

前期  
(2014年度)

当期  
(2015年度)

### 営業利益

(億円)

546

**479**

前期  
(2014年度)

当期  
(2015年度)



## 電子部品 事業



[リレー]

### 売上高

(億円)

1,039

**1,037**

前期  
(2014年度)

当期  
(2015年度)

### 営業利益

(億円)

102

**85**

前期  
(2014年度)

当期  
(2015年度)



## 車載事業



[電動パワーステアリングコントローラー]

### 売上高

(億円)

1,379

**1,400**

前期  
(2014年度)

当期  
(2015年度)

### 営業利益

(億円)

92

**73**

前期  
(2014年度)

当期  
(2015年度)



## 社会システム 事業



[駅務システム]

### 売上高

(億円)

804

**775**

前期  
(2014年度)

当期  
(2015年度)

### 営業利益

(億円)

50

**32**

前期  
(2014年度)

当期  
(2015年度)



## ヘルスケア 事業



[電子血圧計]

### 売上高

(億円)

1,006

**1,081**

前期  
(2014年度)

当期  
(2015年度)

### 営業利益

(億円)

65

**73**

前期  
(2014年度)

当期  
(2015年度)

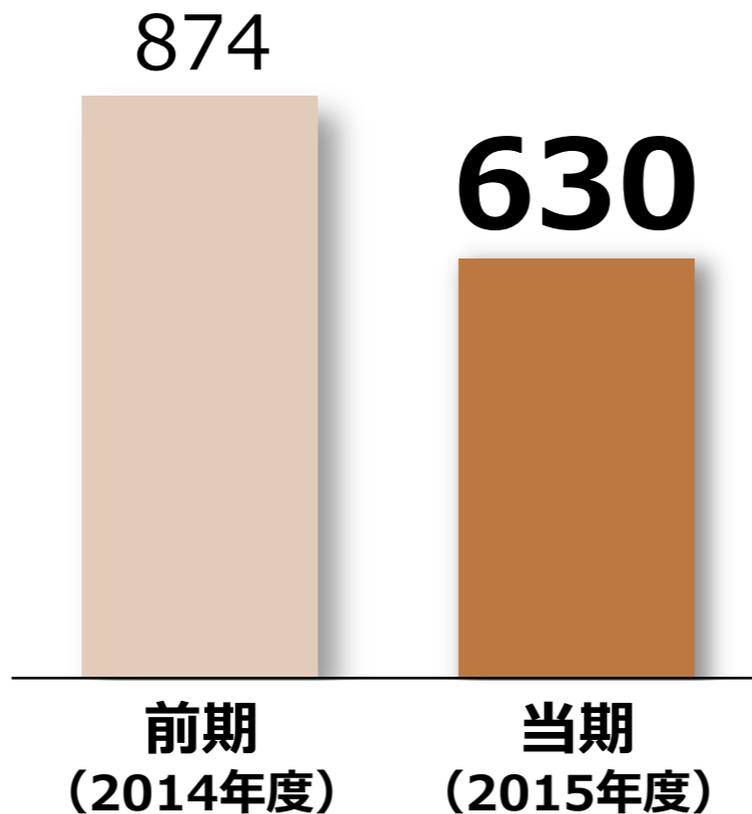


## 本社直轄事業 (その他事業)

- ・環境事業
- ・電子機器事業
- ・マイクロデバイス事業
- ・バックライト事業

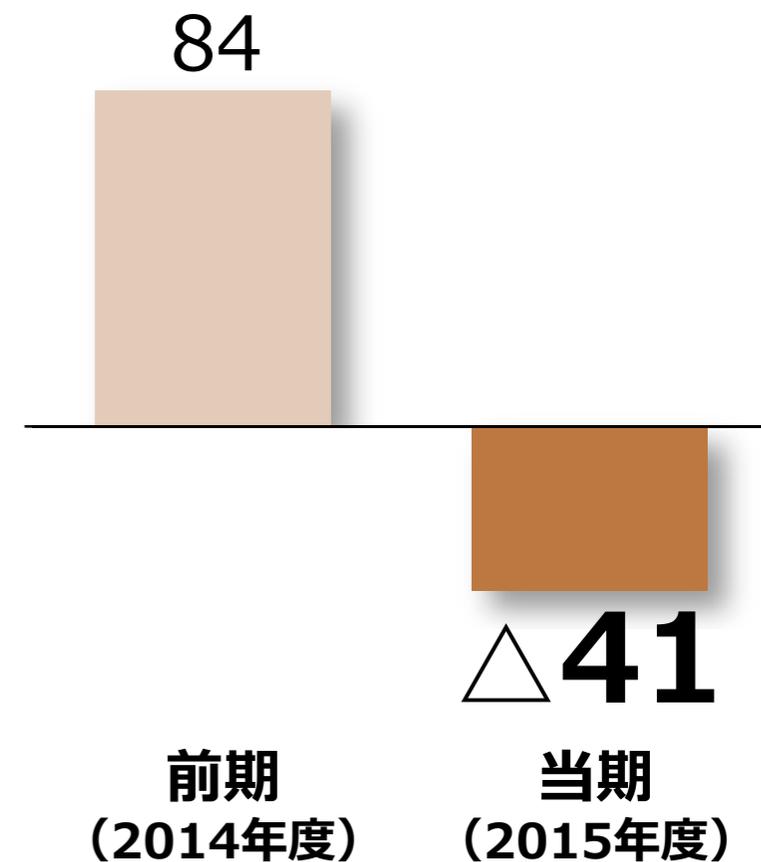
### 売上高

(億円)



### 営業利益

(億円)



## 報告事項

- ◆ 監查報告
- ◆ 事業報告
- ◆ 連結計算書類  
計算書類報告

# 連結貸借対照表

OMRON

<b>資産合計</b> <b>6,833</b>	流動資産 <b>3,896</b>
	有形固定資産 <b>1,466</b>
	投資その他の資産 <b>1,472</b>

借入金 **0**

(億円)

負債・純資産  
合計

**6,833**

負債合計

**2,363**

純資産合計

**4,470**

(株主資本  
**4,447**)

株主資本比率 **65.1%**

# 連結損益計算書

(億円)

	前期 (2014年度)	当期 (2015年度)	前期比
売上高	8,473	8,336	△1.6%
売上総利益	3,326	3,208	△3.5%
販売費及び一般管理費	1,981	2,057	+3.9%
試験研究開発費	479	528	+10.2%
その他収益	△8	△34	—
税引前当期純利益	874	657	△24.8%
当期純利益	624	477	△23.6%
当社株主に帰属する当期純利益	622	473	△23.9%

当期予定  
(2015年度)

配当性向

31.1%

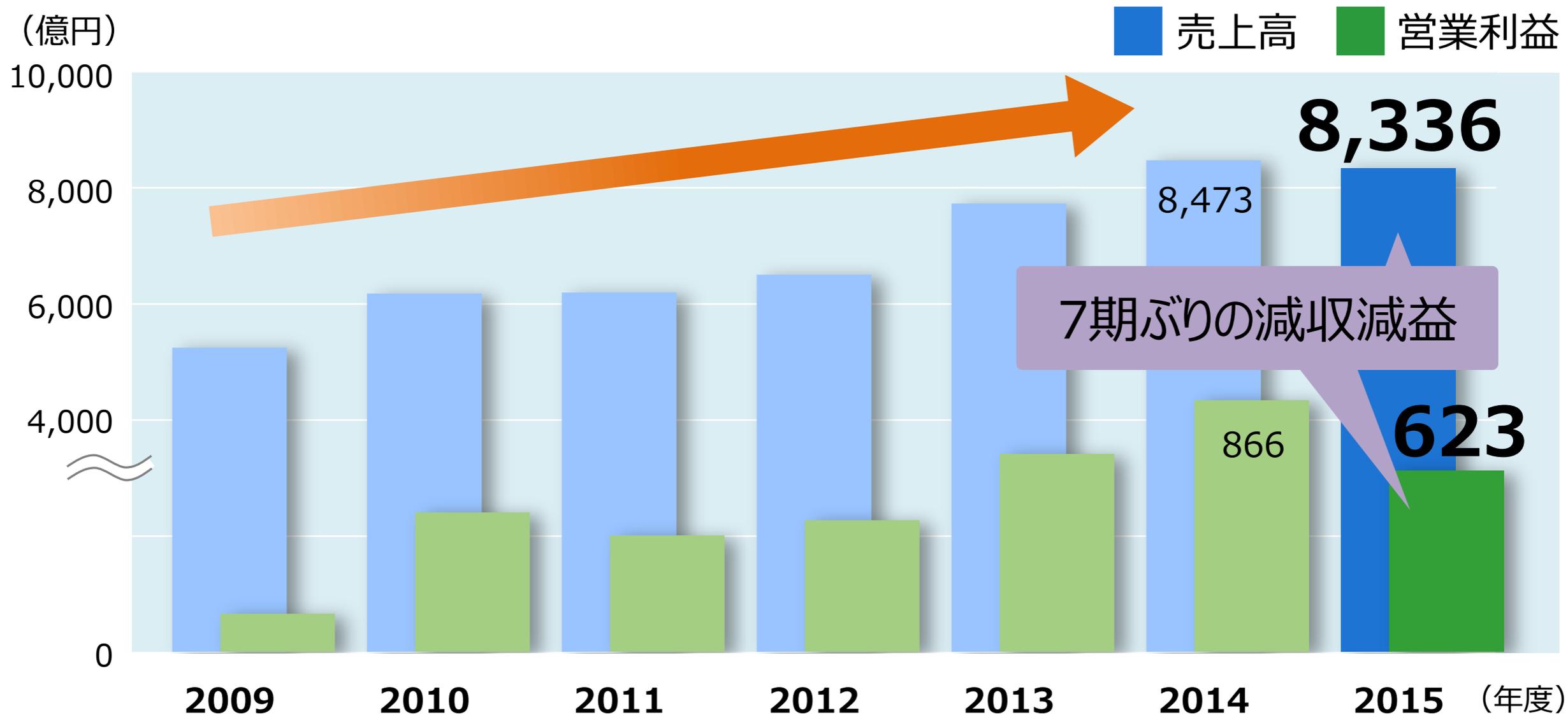
年間配当

68円

# 来期(2016年度) 業績計画

# 直近7期分の売上高・営業利益の推移

OMRON



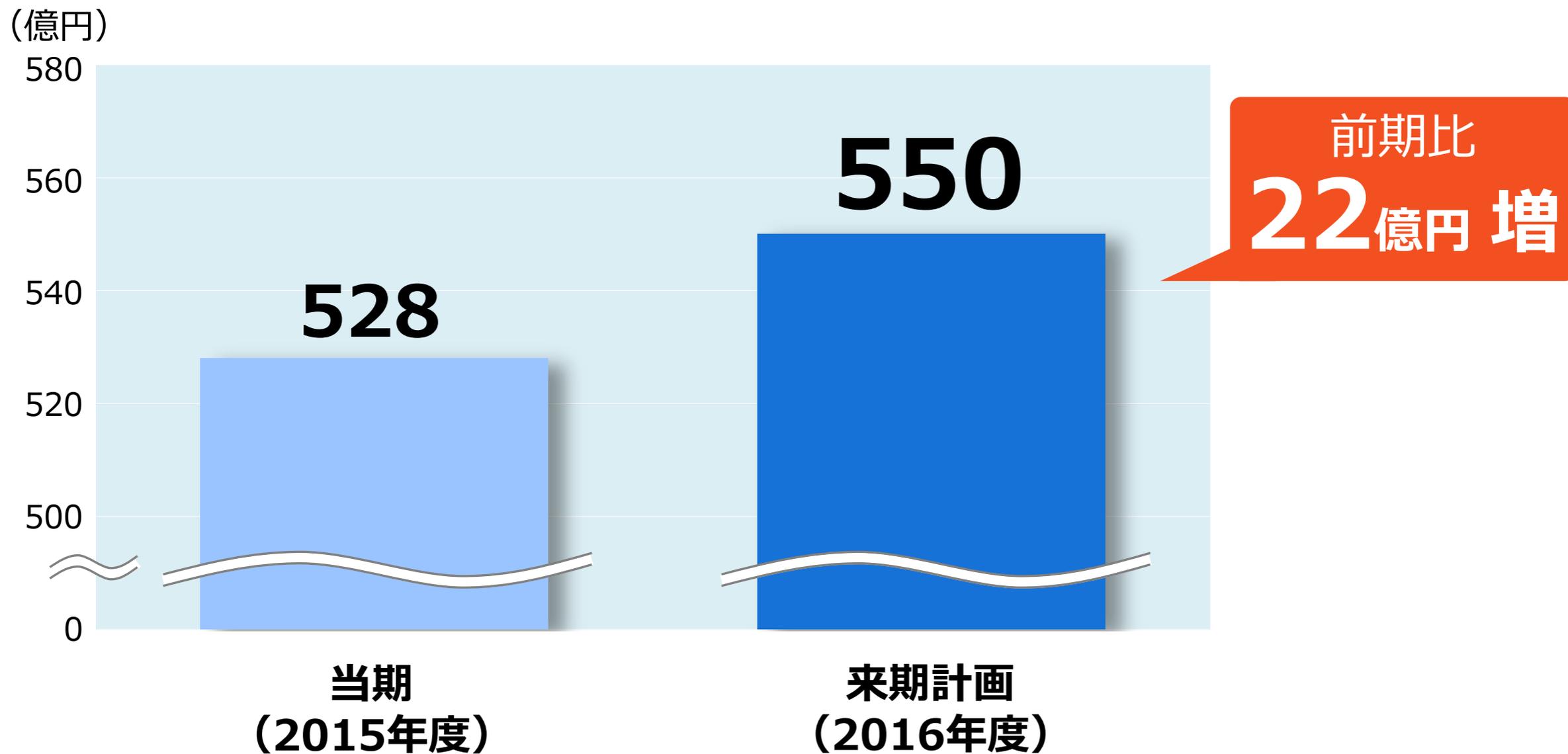
# 来期(2016年度)の業績計画

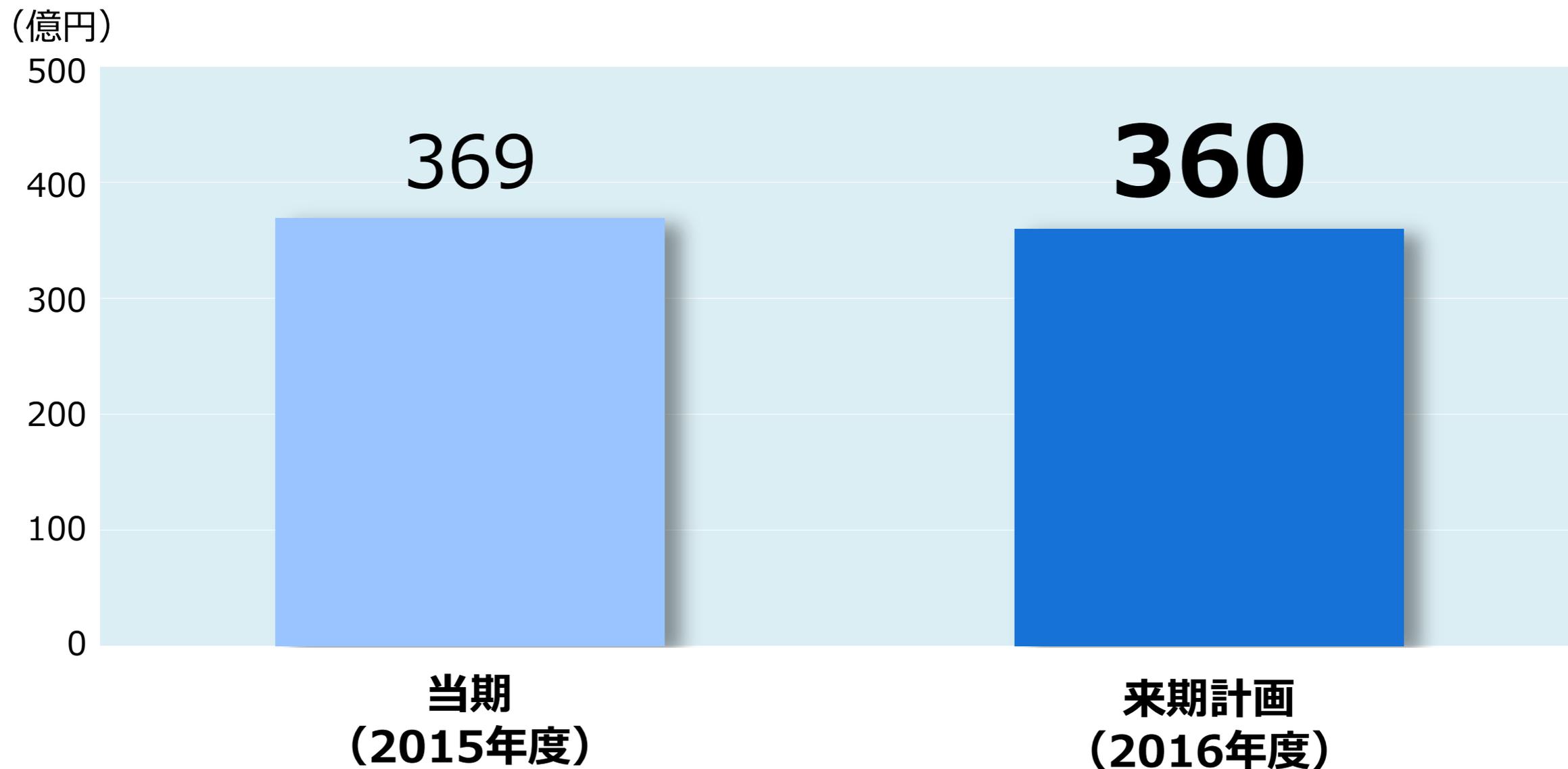


(億円)

	当期 (2015年度)	来期 (2016年度)	当期比	当期比 (為替影響除く)
売上高	8,336	8,200	△1.6%	+4%
売上総利益率	38.5%	39.3%	+0.8P	+1.1P
営業利益	623	630	+1.1%	+23%
営業利益率	7.5%	7.7%	+0.2P	+1.2P
当社株主に帰属する当期純利益	473	475	+0.4%	+19%
USDレート (円)	120.2	110.0	△10.2	
EUROレート (円)	132.2	125.0	△7.2	

# 研究開発費の計画





	当期（2015年度）	来期（2016年度）
売上高（億円）	8,336	8,200
売上総利益率	38.5%	39.3%
営業利益率	7.5%	7.7%
投下資本利益率 ROIC	9.7%	10%
株主資本利益率 ROE	10.1%	10%
1株当たり当期純利益 EPS（円）	218.95	222.16
USDレ－ト（円）	120.2	110.0
EURレ－ト（円）	132.2	125.0



# 2015年度の成果と 対処すべき課題

方針

“自走的”な成長構造の確立

成長力

収益力

変化対応力



成長力

制御機器事業

モノづくりの革新に向けた  
事業基盤の強化

ヘルスケア事業

世界中の人々の健康に貢献する  
事業領域を拡大

## 制御機器事業

# モノづくりの革新に向けた 事業基盤の強化

- ・ロボット、モーションコントローラーの獲得
- ・オムロン独自の幅広い制御機器との組み合わせによる新しい自動化の実現



ヘルスケア事業

## 世界中の人々の健康に貢献する 事業領域を拡大

- ・ネブライザ世界シェアNo.1
- ・南米の販路、生産拠点の活用



ネブライザ  
⇒呼吸器系疾患の治療機



収益力

## 各事業カンパニーと 本社機能部門の強固な連結

- ・グローバルで部品の共通化や  
生産ラインの自動化促進によるコストダウン
- ・競争力のある商品の開発



## 将来の社会変化に先駆けた 価値の創造

- ・新設したCTO(最高技術責任者)のもとで最先端のコア技術開発
- ・ベンチャー企業との協業強化などによる革新的な価値の創造

**収益構造の再構築**

**“自走的”な成長のためのエンジンづくり**

今後とも、株主の皆さまの  
ご支援とご協力を  
お願いいたします。